

赤潮調査結果

実施日時: 令和5年8月29日(火)

場所	時間	水深(m)	水温(°C)	塩分	DO	細胞/mL			
						赤潮プランクトン			
						カレニア	ヘテロシグマ	ゴニオラックス	シヤトネラsp.
1 尾浦	14:24	0	25.8	32.90	9.37	0	0	0	0
		2	25.5	33.00	8.10	0	0	0	0
2 河内湾	14:59	0	25.5	33.06	12.50	1	0	0	0
		2	25.3	33.10	10.10	0	0	0	0
3 楠本浦	14:45	0	25.9	33.00	12.50	0	0	0	0
		4	25.2	33.10	10.10	0	0	0	0
4 畑野浦	14:36	0	26.2	32.60	12.54	0	0	0	0
		3	25.3	33.03	10.11	0	0	0	0
5 洲本	14:06	0	27.9	30.92	12.34	0	0	0	0
		5	25.3	33.01	8.55	0	0	0	0
6 湾中央	15:07	0	28.0	32.00	11.74	0	0	0	1
		6	25.5	32.97	9.82	0	0	0	0
7 西野浦 (浪井義三(外))	15:40	0	26.2	32.81	15.73	0	0	0	0
		2	25.6	33.01	13.21	0	0	0	0
8 西野浦 (自動赤潮観測装置)	15:20	0	27.1	32.30	12.02	0	0	0	0
		2.5	25.9	32.91	14.21	0	0	0	0
9 西浦湾湾奥部	15:31	0	26.9	32.64	15.41	0	0	0	0
		3	25.6	33.02	13.31	125	0	0	0

調査: JFおおいた下入津支店
南部局 竹尻、佐伯市 中里

・有害プランクトンのカレニアとシヤトネラsp.が見られました。
特に、西浦湾湾奥部で比較的高密度のカレニアが観測されています。
今後の細胞密度の推移に十分ご注意ください。

・楠本浦魚類処理場付近で着色海域が見られ、シグイモイデスが1,175細胞/1mlで観測されています。
また、調査点2、河内湾でも800細胞/1mlでシグイモイデスが観測されています。
本種は普通にみられるプランクトンで無害ですが、高密度では酸欠等の被害が出る場合もあるので
こちらも今後の細胞密度の推移に十分ご注意ください。

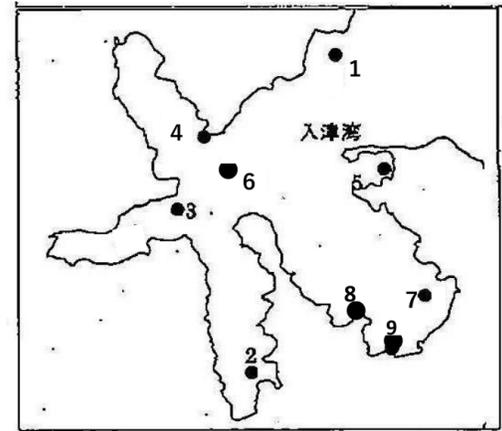


図 調査点

入津湾 水温 塩分



QRコード